

令和6年実施 町政懇談会の記録（04環境）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
永田	4月25日	04環境	長尾谷川への ゴミ投棄	義農みその裏あたり、長尾谷川の北土手にゴミが不法投棄されている。「ゴミを捨てるな」の看板がH30年に4か所設置されているにも関わらず、効果がない。河川管理者である県も対応してくれない、監視カメラを設置するなど、抜本的な対策を考えてほしい。	町民課	現地を確認して対応を検討したい。 夜間にも対応可能な監視カメラと取付け支柱は設置箇所が広範囲に及び費用面から困難である。不法投棄は日時を特定できないため、日頃からのパトロールを強化するとともに、投棄されたごみから相手を特定する作業をしたい。
永田	4月25日	04環境	ゴミ収集	現在はゴミの収集所まで車でゴミを運んでいる。自宅の近くで回収してもらえるようにならないか。	町民課	ルートの的にどのような方法が取れるか確認する。 ゴミ集積場所の設置に関しては、地域で話し合い、区長名で集積場所の申請をしていただくようになっている。提出していただいた後、ゴミ収集運搬業者と協議し可否を回答する。新規でゴミ集積場所を設置する場合は、ゴミ収集作業の安全性に支障なく通り抜けできる道に面している等の要件があるので、まずは区長と相談してほしい。
大溝	5月9日	04環境	粗大ゴミ	粗大ゴミの収集について、貼付用のシールが届いたのが収集日当日であった。数日前には届くようにすべきでは。	町民課	事務処理の問題であるので改善したい。
大溝	5月9日	04環境	大谷川の 土砂除去	大溝地区内の大谷川は、川底に土砂が堆積し、草木が繁茂している。このままでは川の容量も少なくなり、水が溢れるような危険を感じる。定期的に河床掘削を実施していただくよう県に要望してもらいたい。	まちづくり課	大谷川の除草・河床掘削は管理者の県が行う。除草や土砂撤去は、費用が多くかかり定期的に実施することは予算的に厳しいと聞いているが、地区からの意見として県に要望する。 県に要望したところ、令和6年度下半期に大谷川、大溝地域内一部区間の河床掘削を行う旨の確認をした。
上高柳	5月27日	04環境	ゴミ出し	ゴミ出しのボランティアをしているメンバーがいるが、今後は高齢化によって活動が困難になると思われる。何か対策は。	福祉課	地域で支え合うボランティア団体等に対して、立ち上げ資金と運営費を補助する制度を作っているところである。準備できしだい広報まさきでお知らせしたい。 補助要綱を整備し、6月の民生委員定例会及び広報まさき7月号でお知らせした。
東古泉	7月8日	04環境	長尾谷川 の除草	長尾谷川の雑草が繁茂し、道路利用に支障を来たしており、また川の中側にも「竹や高木」が生えており、除去して貰いたい。県も町も適宜、現地を確認するようにして貰いたい。	まちづくり課	土手の天堤部は県と町で兼用協定を結び、道路肩から約1mは町が除草している。回数は年2回で、1回目が7月上旬から8月下旬、2回目が10月上旬から11月中旬を予定している。上流は鶴吉地区、下流は筒井地区までが範囲となる。川の中側の「竹や高木」の除去については、管理者の愛媛県に要望する。 県の河川砂防課に東古泉地域からの要望があった旨を伝え、県から次のような回答があった。 ①堤防除草：大谷川、国近川、長尾谷川は2年で全延長、その他は4年で全延長を除草。 ②長尾谷川の堤防のり面に、竹や雑木が生えている場合の伐採については、築堤区間は、堤体に損傷を与える雑木等は逐次伐採している。掘込区間は、倒木・枝の垂れ込みなど流水の支障になっている場合に伐採している。 ③松前町が除草を実施していない箇所について、県が実施しているのは、あくまで「堤防点検を適切に行うための」除草であり、築堤外の実施は流水の支障になっていない限りは基本的に対象外となる。 河川の環境美化について県では、市町や地域住民と連携・協働した取り組みである「愛リバー・サポーター制度」を推進しているので、当制度の活用を検討していただきたい。（長尾谷川、神寄川、国近川については登録団体あり） ④河床浚渫について：要望区間については、県職員が現地を確認し実施の可否を判断している。また、実施の時期については予算内で優先順位を決めるため、要望から工事までに時間がかかる場合がある。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
東古泉	7月8日	04環境	長尾谷川の除草	例年、年2回の除草は行っていないのでないか。また、除草作業の精度が低い。人材不足もあると思うが、適当にやっている感じがする。きちんと指導するようにして欲しい。	まちづくり課	草刈りの回数については例年、2回の実施と聞いている。草刈りの精度については、検査でも確認しており、「標準的な成果」と認識しているが、尚一層指導をしていく。
北川原	8月21日	04環境	外国人	町内に在住している外国人のマナーが悪いと感じることがあるが対策は。	町民課	外国から来た方は、日本のマナーを知らないが故にマナー違反となってしまう場合があるので、マナー等を教えることが必要だと思う。 外国人の方には特にゴミの出し方が分かりにくかったりするので、雇用者側から説明してもらうなどしている。また、今年度、ごみ分別表の英語とベトナム語を作成し、HP等で公開するとともに、転入時に配布している。
北川原	8月21日	04環境	市街化調整区域の環境保持	市街化の拡大ではなく、現状の保持をお願いしたい。松山市近郊で「美しい田園風景と静かな生活」を求め、約41年前に松山市から移ってきた。塩屋地区のように「工業団地化」となったり、「宅地の乱立」は好まない。原風景を保持して貰いたい。	まちづくり課 産業課	農村風景こそが本町の特徴（原風景）と思っている。こうした町の良さを残しながら、都市計画を考えていきたい。
新立	8月23日	04環境	長尾谷川の草	長尾谷川の草刈りはどこがするのか、川の中の「土砂やゴミ・不法投棄物、ホテイアオイ等」はどこが撤去するのか、適切な対応をして欲しい。特に自転車等の不法投棄を放置するのは良くない考える。	まちづくり課	長尾谷川は二級河川のため、愛媛県が管理しているため、県に依頼する。ただ、土手の上の通行可能な道路部については協定を結び、町が端部約1mを草刈り（年3回）する。県所管の「法面の草刈」や「土砂撤去」は必要な時に行っているとのこと。不法投棄物については県に撤去を依頼するので場所を教えてください。 県河川砂防課に確認し次のような回答があった。 ・長尾谷川の草刈、土砂や不法投棄の撤去について 1）通常の維持管理 ・水門、樋門点検：年1回 ・堤防点検：年1回 ・堤防除草：大谷川、国近川、長尾谷川は2年で全延長、その他は4年で全延長を除草しているとのこと。 2）自転車の不法投棄については、河川の状況を確認し、河床掘削を行う際に土砂と一緒に撤去するとのこと。 なお、今年度（令和6年度）の下半期に河床掘削を行う予定とのこと。
出作	10月1日	04環境	野良猫対策	出作地区に野良猫が多いが、野良猫対策について教えてほしい。	町民課	町では野良猫の去勢手術の助成をしており、昨年は助成金額を上げて勧奨している。愛護団体等が捕獲して、動物病院等で去勢手術を行うことになる。また、野良猫にエサをやらないような周知を広報紙等で行っている。
出作	10月1日	04環境	ゴミの問題	将来的にゴミ処理場を伊予市に新設する計画はないか。	町民課	伊予市に新設するよりも、ゴミ処理の広域化ということで、将来的に町内に中継所を作って松山市に持っていく方向にしようと検討している。
本村・筒井	10月9日	04環境	本村の放置小屋	本村の内港沿い、古い倉庫や漁具が長らく放置されており、従来から解消したい旨を聞いているが、どのように進んでいるのか。	まちづくり課	協議が停滞していたが、先般、所有者（相続）・愛媛県・町で撤去に関しての話をした。今後も継続して協議し、撤去に向けて進めたい。
本村・筒井	10月9日	04環境	空家	空家対策について、全町的な利活用について進んでいるのか、また放置の場合、近隣に多大な迷惑をかけてしまう。何か対応策はあるのか。	まちづくり課	空家の利活用については、今後、民間団体と協力して取組を進めていきたい。人が住んでいる老朽家屋についての対応は現在のところない。